

みえセンター便り No.114

『センター長のコラム』 第21回

皆さんが経験したことがある（？）「5月病」は病院などで使われる正式な病名ではありません。「気分障害」（うつ病など）、あるいは「不安障害」（適応障害など）だそうです。新年度開始から慣れない環境により緊張や疲れが貯まり、張り詰めた糸が切れてしまいますね。ストレスをためないように慌てず焦らず、自分を見つめ直してみませんか。周りの人に辛そうな様子が見えたら、助けてあげましょう。ファイト！！



♪ LINE を開設しました！お友達登録をお願いします！



当センターのLINEアカウントができました。お友達登録をしていただくと、ホームページにアップされた最新情報が通知されます。

ぜひご登録をお願いします。

右のQRコードを読み取ると、簡単にお友達登録ができます→



♪ 『令和4年度手話通訳者養成講座』の受講者を募集しています！

手話通訳は音声言語を手話に、手話を音声言語に訳すことで、聞こえる方と聞こえない方双方のコミュニケーションを支援するものです。県および各市町には手話通訳者の派遣事業があり、この講座ではその事業の担い手である手話通訳者を養成します。詳細はセンターホームページに掲載の「**募集要項**」をごらんください。**申込締切は5/16（月）（当日消印有効）**です。

◆対象者

以下の条件をすべて満たすことができる方とします。なお、センターが行う他の講座を受講中の方は、当講座との重複受講はできません。



- ①手話を駆使して特定の聴覚障がい者と日常会話が可能である。
- ②全日程の70%以上出席できる。
- ③18歳以上で地域の手話サークル等で現在も含めて3年以上手話を学んでいる。
- ④講座終了後に県や市町の登録通訳者として活動する意志がある。
- ⑤聴覚障がい者団体および手話関係団体の活動等、聴覚障がい者との交流や情報交換の場に積極的に参加する意欲がある。

◆募集定員

6名程度 ※面接により受講可否を決定します 【面接日：5/29（日）午後】

三重県聴覚障害者支援センター

三重 聴覚



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX(059)223-3301/TEL(059)223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

字幕映像ライブラリー NEWS

今回のおすすめ作品

『バリバラ アンコール 障害者×戦争』

戦時中、障害者たちはどう生きたのか。当時の様子を聞くために全盲の落語家 桂福点さんが戦争体験者を訪ねる。重度の脳性まひの松田春廣さんは兵役免除の対象だったが、20歳になると徴兵検査を受けるよう通知が届いたという。ほかに、視覚障害者が陸軍病院を慰問した話や脳性まひの女性が経験したつらい出来事などを当事者の皆さんから伺う。

📺 手話表現者：森田明

📺 出演者：山本シュウ／大西瞳／桂福点／福角幸子／高橋みなみ

📺 NHK Eテレ・29分



『世界水紀行セレクション

アートに彩られた世界遺産の街 スペイン バルセロナ

ナ』

「世界水紀行」今回はスペイン第2の都市バルセロナ。地中海に臨むこの港町を代表する建築家アントニオ・ガウディ。彼の残した芸術作品と出合える街を巡る。また、地中海の恵みがもたらす食文化や、港町が生んだ流行や伝統の技、春の収穫祭を紹介する。

📺 手話表現者：佐沢静枝

📺 出演者：松本志のぶ（ナレーター）

📺 BS日テレ・46分



ご自宅から、作品の貸し出し申込みや返却ができます。

- ①三重県聴覚障害者支援センターの利用者登録をします（既に登録済みの方は手続きは不要です）。
 - ②「字幕入り映像ライブラリー借受申込書」に必要事項を記入し、支援センターに提出してください（郵送・FAX・メールでOK）。
 - ③貸し出しは、1人1回3巻（枚）まで。
 - ④手渡しでの貸し出しが原則ですが、郵送を希望する場合は、郵送による貸し出しも行っています。
 - ⑤貸し出し期間は2週間まで。郵送による返却もOKです。返却時の郵送料はご負担ください。
- 👉当センターホームページに、申込書や作品リスト、動画『字幕入り映像ライブラリーの利用について』を掲載していますのでご覧ください。